

平成26年度事業計画書

【基本方針】

本会では、在宅福祉の要であるホームヘルパーが、各地域において高度な専門性と豊かな感性を醸成し、会員相互の知識・技術の向上を目指し組織の発展に資するため、次の事業を実施する。

1 会務の運営

- (1) 定例総会 (年1回)
- (2) 正副会長会議 (年2回)
- (3) 理事会 (年3回)
- (4) 監査会 (年1回)
- (5) 表彰審査委員会 (年1回)

2 各種研修活動 (別紙「平成26年度研修日程」参照)

3 地区協議会の推進

県内5地区協議会の組織強化と会員の資質向上及び相互研鑽のため、次のとおり活動費用を助成する。

※助成額・・・1地区あたり50,000円と会員数に200円を乗じた合算額

【県内5地区】

- ・青森地区 (事務局：株式会社あうら)・・・青森市・むつ市・東郡・下北郡
- ・津軽地区 (事務局：くろいし介護センター)・・・弘前市・黒石市・平川市・中郡・南郡
- ・西北五地区 (事務局：訪問介護あずまじや)・・・五所川原市・つがる市・西郡・北郡
- ・上十三地区 (事務局：サンライズケアサービス)・・・十和田市・三沢市・上北郡
- ・三八地区 (事務局：訪問看護ステーションえがおみょう)・・・八戸市・三戸郡

4 各種会議・研修会への派遣及び助成

情報収集や相互交流、組織強化と研鑽を目的に、次の会議・研修会等に会員を派遣する。

- (1) 全国ホームヘルパー協議会協議員会・協議員総会 (東京都)
- (2) 全国ホームヘルパー協議会協議員セミナー (東京都)

《助成対象》

- (3) 全社協・全国ホームヘルパー協議会主催研修会 (東京都)
- (4) 東北ブロックホームヘルパー協議会研修会 (秋田県)
- (5) 各種会議・委員会等

5 広報活動

- (1) 全国ホームヘルパー協議会ホームページによる広報
- (2) 情報提供のため、事務局に寄せられる広報誌等を随時配布する。
 - ・全国ホームヘルパー協議会協議員通信
 - ・ヘルパーネットワーク (年2回予定)

6 表彰及び感謝の実施

ホームヘルパーとして永年勤続し、功績顕著な個人・団体を表彰規程に基づき表彰する。

7 関係団体・組織との連携、協力

(1) 全国社会福祉協議会・全国ホームヘルパー協議会との連携

(2) 青森県社会福祉協議会との連携

(3) 福祉・保健・医療関係機関・団体との連携

8 会員加入の促進

会員拡大のため、未加入の事業所及びホームヘルパーに対して、加入促進運動を展開する。

(年度初めに会員募集のチラシを配布する)